



埼玉県議会議員

わたなべ

渡辺 そういちろう

県政報告 Vol.4

渡辺そういちろう 一般質問の成果

救急電話相談事業が拡充！

先の一般質問で救急電話相談の質の向上を訴えました（9月議会）#7119や#8000は緊急時に電話相談できるシステム。救急車の適正利用にも繋がる重要な取り組みです。チェック体制の確立と専門性の強化が必要と訴えました。その結果、**新年度の予算（令和6年度予算）で改善策が図られました。**



渡辺の主張

救急電話相談の課題を指摘

- 夜間や休日などの体制の強化を！
- 取り組みのチェックを！
- 医師に電話で直接相談できるサービス導入を

一步前進！

新年度より救急電話相談事業が拡充されます！

一般質問を受けて、県の今後の取り組み

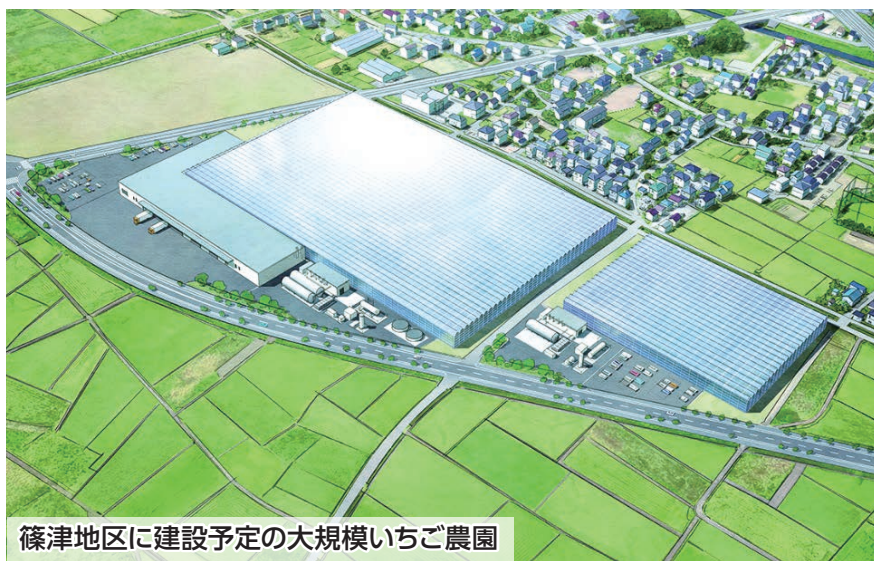
- 救急電話相談の人員を増やし運営体制を拡充する
- 外部評価員を入れての事業評価を始める。また専門的知見を持つスーパーバイザーの登用を行う
- 救急医療情報センターの運営体制を強化する



#7119や#8000にかけても「専門的な知見が得られず、当たり前の情報しか教えてもらえなかった」という声や「なかなか繋がらない時間帯がある」などの声がありました。今までは事業のチェックが行われておらず、相談員が足りなくなる時間帯もありました。

#7119や#8000にかけても「専門的な知見が得られず、当たり前の情報しか教えてもらえなかった」という声や「なかなか繋がらない時間帯がある」などの声がありました。今までは事業のチェックが行われておらず、相談員が足りなくなる時間帯もありました。

先端的な農業（世界最大規模のいちご農業）への補助



篠津地区に建設予定の大規模いちご農園

白岡市篠津地区で大規模な土地改良事業が行われています。以前は耕作放棄地だった土地に民間企業がいちご農園を開園すべく基盤整備を進めています。令和5年の埼玉県議会12月定例会では2億円の予算が決定し、この整備事業に補助が行われる予定です。事業を行う農業法人の「株式会社サラダボウル」は最先端技術を導入した次世代農業を行う法人で、白岡市では**世界最大規模のいちごハウスを計画**されています。この土地改良事業は非常に特徴的で、3割の非農用地を設定して、それを物流倉庫に売却し、その売却利益で土地改良にかかる費用を捻出するという試みを行っています。農業はこれから大きく変わっていきます。サラダボウルの先進的な事業が白岡市の地域振興にもつながるように、連携していきます。



※写真はイメージ



県議会の有志メンバーでサラダボウルと意見交換



田中社長と連携



サラダボウルの農業ハウス



一部は物流倉庫に

信号機のLED化は間に合うのか!?

渡辺の主張

信号機に使われる白熱電球の製造が令和10年3月末に終了することになった。現在の県の更新ペースでは4年後の製造販売終了までに間に合わない。**予算を拡大するなどの緊急対応を!**

渡辺の一般質問の後、**議会全員で国に対しても要望書を提出!** 国は県に信号機設置の経費を10分の5補助していますが、LED化の早期実現に向けて**さらなる財政支援を要望**しました。
令和5年10月13日

大きく前進!

新年度予算でLED化予算が**倍増!***

※前年度と比較し約1億円の予算増

令和6年度の県の取り組み

- 信号予算を増額し、**令和10年度に間に合わせる**



埼玉県からグローバル人材を

渡辺の主張

県内学校の**英語授業の質向上**を目指すべき。スピーキングテストの充実を図っていくことや、**インターナショナルスクール誘致**など**英語教育の強化**が必要。またChatGPTをどのように取り入れるか。

自民党会派全員で要望! 埼玉県には国際バカロレアプログラムを受けることができる、県立インターナショナルスクールがありません。バカロレアプログラムはグローバル人材を育成するための教育プログラムで、**世界各国の大学入学資格が得られ、東京や神奈川では高倍率の人気校**となっています。**会派のメンバーとともに設立を強く要望**しました!

一歩前進!

グローバル教育推進事業が強化される!

令和6年度の県の取り組み

- バカロレア校の具体的な検討
- **県立高校で生成AI等の活用**
- **教員の海外派遣、高校生留学促進事業の実施**…等



いじめ・不登校への対応強化を

渡辺の主張

不登校等の対応・未然防止の1つとしてスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置が行われているが、複数の学校を掛け持ちしていることもあり、相談できない状況が続くなど、**生徒へのケアが足りていない**。**スクールカウンセラー等専門スタッフの拡充が必要**ではないか。また**不登校生徒へのオンライン授業などの支援**を進めるために県から指針を出していくことが必要ではないか。

埼玉県では公立の小・中学校で不登校となっている児童生徒数が1万人を超えています。また、**いじめの件数は、令和4年までの6年間に3倍に増加**しています。

今後の動きを注視

まだまだ県の取り組みは不十分。さらなる対策が必要ですので、粘り強く取り組みます!

令和6年度の県の取り組み

- スクールカウンセラー予算は現状維持
- 不登校生徒に向けたオンライン支援の県内拡大に向けて指針の作成を検討する
- **ネット上での居場所づくり**を進める(仮想空間での相談窓口)



日々の活動



委員会で順天堂大学病院へ



二十歳のつどいに参加



地域の陳情対応



乳幼児向けコンサートで演奏



地域の行事・イベントに参加



白岡市小中学校児童生徒書き初め展



能登半島地震への募金活動

渡辺そういちろう プロフィール

1984年生まれ。明治大学大学院公共政策研究科卒。都内IT企業勤務を経て、衆議院議員の秘書を務める。2015年、2019年に白岡市議会議員に出馬し、連続トップ当選。白岡市議会では総務委員長や議会運営委員長などを歴任。2023年から白岡市・宮代町から県議会議員選挙に出馬し、初当選。埼玉県議会では自民党県議団に入団。保健福祉医療委員会、地方創生・行財政特別委員会に所属。家族は妻と一歳の娘。

発行元: 埼玉県議会自由民主党県議団 渡辺そういちろう政務活動事務所
連絡先: 〒349-0212 白岡市新白岡4丁目8-4シオン102 TEL 0480-53-3623
MAIL soichrowt21@gmail.com WEB <https://www.so-wat.net/>



X (Twitter)



Webサイト



Instagram